

'98 3月24日(火)

↓
5月5日(火・祝)

〔休館日〕

月曜日(ただし5月4日は開館)

〔開館時間〕

午前10時～午後6時

(入場は午後5時30分まで)

金曜日は午後8時まで

(入場は午後7時30分まで)

●会期中展示替えを行います

江戸の鬼才

曾我蕭白展

そ

が

し

ょ

う

は

く



奇怪で

かわゆく

この世のもの

とは

思えない



〔入場料〕 一般1000円(800円)

大学・高校生700円(560円)

中学・小学生300円(240円)

※()内は団体30名以上および前売り料金

〔主催〕 千葉市美術館 朝日新聞社

〔協力〕 日本航空

〔お問い合わせ先〕

043-227-8600 (ハローダイヤル)

千葉市美術館

Chiba City Museum of Art

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8

Tel. 043-221-2311

江戸の鬼才 曾我蕭白展

奇想の画家として知られ、18世紀の京都画壇を代表する異才として近年ますます評価の高い曾我蕭白(享保15・1730年—安永10・1781年)。その生涯にわたる画業をふりかえる展覧会です。

1970年代以降の再調査により、代表作や、伊勢(現在の三重県)・播州(現在の兵庫県)を訪れた際の作品が確認されていますが、それまで蕭白といえ、国内ではほとんど顧みられず、むしろ国外での評価の方が高い時代が続

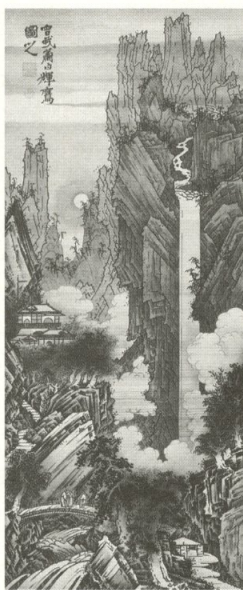
きました。とくに、明治時代に来日したフェノロサやビグローが多くの作品をアメリカに持ち出したことをきっかけに、ボストン美術館に約50点が収蔵されて、蕭白研究には欠くことのできないコレクションを成しています。本展では、このボストン美術館を含むアメリカ国内5カ所のコレクションから、名品13点が一挙に里帰り展示されます。国内の代表的大作、新出の作品も含め計81点で構成する、奔放で雄渾な蕭白の世界をお楽しみ下さい。



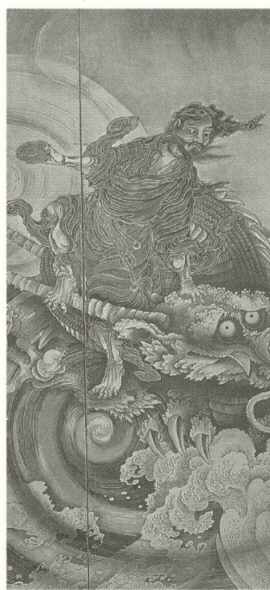
①



②



③



④

表面「雪山童子図」 継松寺(三重県松阪市)蔵

- ①「林和靖図」〔右隻〕 三重県立美術館蔵
- ②「商山四皓図」〔右隻〕 ボストン美術館蔵
Fenollosa-Weld Collection, Courtesy Museum of Fine Arts, Boston
- ③「虎溪三笑図」 千葉市美術館蔵
- ④「群仙図」(部分) 個人蔵

《講演会》

3月28日(土) 午後2時より 画家 横尾忠則「私と蕭白」
4月11日(土) 午後2時より 館長 辻惟雄「曾我蕭白への招待」
4月25日(土) 午後2時より 東京大学助教授 佐藤康宏
「戦略としてのアナクロニズム—明末奇想派と蕭白」
当館11階講堂にて(定員150名当日午後1時30分開場で先着順)

《ギャラリートーク》

館長または当館学芸員による
会期中の毎週水曜日および
4/4・4/18・5/2の土曜日・午後2時より

《特別公演》

4月17日(金) 午後6時30分より 大野一雄舞踏公演
当館1階さや堂ホールにて
「曾我蕭白」展を有料で鑑賞くださる方に限り、美術館にて申し込んでいただけます。

《次回展覧会予告》

菅木志雄展 5月12日(火)—6月14日(日)

千葉市美術館

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
電話 043-221-2311

- ◆JR総武線千葉駅東口より徒歩15分
- ◆JR千葉駅前から京成バス大学病院行(のりば⑦)「大和橋」下車徒歩2分
京成バス矢作台市営住宅・川戸行(のりば⑦)「広小路」下車徒歩1分
小湊バス八幡宿行(のりば④)「広小路」下車徒歩1分
無料巡回シャトルバス「チーバス」(のりば⑨)「中央区役所・美術館前」下車(午前11時—午後6時の毎時05分と35分)に出发・水曜日運休
- ◆京成千葉線・千葉急行電鉄千葉中央駅東口より徒歩10分
※来館者用駐車場は台数に限りがございます。
なるべく公共交通機関をご利用ください。

